**OPI台湾大会講習会**

**時間　　2017年1月14日(土曜日)**

**場所　　淡江大学声驚大楼国際会議場**

講演者からのご挨拶

皆さんはＯＰＩ（Oral Proficiency Interview）をご存知でしょうか。ＯＰＩとは、学習者の口頭能力を測定するインタビュー試験ですが、実は教師力の向上にも役立ちます。それは、＜はじめに文型ありき＞の考え方を見直し、プロフィシェンシー（熟達度）重視の教育実践を知るきっかけになるからなのです。

　当日は、ＯＰＩ理論について簡単にご説明した後、実際にＯＰＩを聞いて評価していただきます。さらに、学習者も教師も「わくわくする授業」について考え、いくつか実践例をご紹介する予定です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 内容 | 担当者 |
| 9:30-10:30 | 受付 | スタッフ |
| 10:30-10:40 | 開会のご挨拶 | 運営委員長　曾秋桂　先生 |
| 10:40-11:00 | 2017OPI国際大会(台湾大會)の成立主旨 | 事務局長　　池畑裕介先生  副事務局長　永野惠子先生 |
| 11:00-12:00 | 日本語会話授業での実践  -OPIを導入してから- | 開南大學　　　陳姿菁先生  銘傳大學　　　羅曉勤先生 |
| 12:00-13:00 | 昼食 | 申し込み必要 |
| 13:00-1400 | 基調講演  ＯＰＩで授業が変わる！  ～プロフィシェンシー重視の実践をめざして～ | 一般社団法人アクラス  日本語教育研究所  代表理事　嶋田和子先生 |
| 1400-1410 | 休憩 |  |
| 1410-1520 | パネル  ＯＰＩに関するQ＆A | 一般社団法人アクラス日本語教育研究所  代表理事嶋田和子先生、  諸関係者 |
| 1520-1530 | 閉幕式 | 副運営委員長落合由治先生 |

会場　新北市淡水区英専路151号

問い合わせ　[助理周子軒ey1869@gmail.com](mailto:助理周子軒ey1869@gmail.com)　　携帯 0988-074-365